

■平成26年度のごみ処理状況

平成26年度における、2町（厚真町・安平町）の皆さんから出されたごみの排出量やリサイクルの状況、ごみ処理にかかった経費をお知らせします。



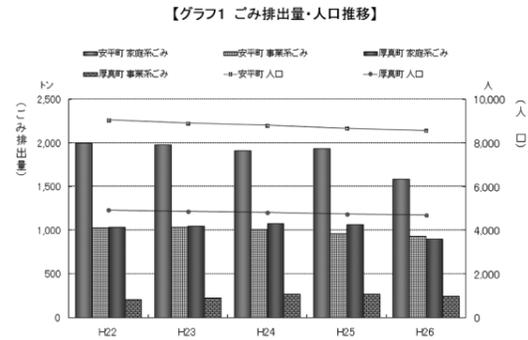
ごみの排出量

3,656トン（平成26年度総排出量 対25年度比569トン減少）

安平町・厚真町における過去5年間の家庭系及び事業系のごみ排出量と人口の推移はグラフ1のとおりです。

平成26年度は前年度と比べ、総排出量で569トン減少しました。

平成25年7月より家庭ごみ有料化が開始され、直前の6月までは『もやせるごみ』『もやせないごみ』が前年比で大幅に増加しましたが、以降は皆様のご協力により、前年比で『もやせるごみ』が約17%、『もやせないごみ』が約31%減少し、年度計では約13%減少しました。



	安平町			厚真町		
	家庭系ごみ	事業系ごみ	人口	家庭系ごみ	事業系ごみ	人口
H22	1,998 トン	1,029 トン	9,059 人	1,035 トン	208 トン	4,929 人
H23	1,979 トン	1,030 トン	8,911 人	1,049 トン	221 トン	4,874 人
H24	1,915 トン	1,008 トン	8,810 人	1,082 トン	265 トン	4,819 人
H25	1,935 トン	957 トン	8,679 人	1,065 トン	268 トン	4,741 人
H26	1,587 トン	929 トン	8,581 人	899 トン	241 トン	4,708 人



資源化の推移

排出されるごみのうち、資源化される割合をリサイクル率と定め、平成26年度のリサイクル率は31.2%で、内訳は右表のとおりです。

平成25年7月からの有料化とともに、紙類・せん定枝の収集が始まり、『もやせるごみ』や『もやせないごみ』から資源回収への移行が進んだ結果がリサイクル率の増加に表れています。

リサイクルすることは、限りある資源を有効に活用するとともに、経費の節減にもなりますので、引き続き資源化の取り組みにご協力をお願いします。

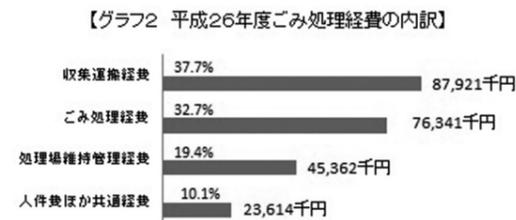
	(単位:トン・%)				
	H22	H23	H24	H25	H26
鉄くず	81	86	98	128	51
紙パック	2	2	2	3	3
ペットボトル	48	46	37	33	39
びん	112	103	104	92	101
缶	93	98	88	99	74
生ごみ堆肥化	200	193	183	179	171
古紙類	479	587	559	718	508
プラスチック	85	161	168	190	194
小型電子・電気機器		4	10	10	6
紙類				94	139
せん定枝				12	12
リサイクル率 (%)	23.2	26.3	25.8	31.5	31.2



ごみの処理経費

平成26年度のごみ処理経費の総額は2億3,323万8千円で、内訳はグラフ2のとおりです。

ごみの収集運搬経費、ごみの焼却・埋立・資源化などを行うごみ処理経費、組合の処理場の維持管理経費および人件費等が直接ごみ処理に要した経費で、ごみ1トンあたり約6万4千円、住民1人あたりで計算すると、約1万8千円となります。



お知らせ

●せん定枝の無料回収が11月で終了しました！

11月末日をもって、せん定枝の資源化回収が終了し、12月～翌年3月は『有料』扱いになりますので、毎週火曜日にもやせるごみ用(赤色)の有料指定袋を巻きつけて、ステーション横にしてください。

●年末年始のごみ収集・自己搬入受け入れについて

年末年始の休みは、12月31日（木）から1月3日（日）までの4日間です。

この期間、収集および自己搬入の受け入れは行いません。1月4日（月）から、ごみ収集（生ごみ）と自己搬入受け入れを行います。

※ごみステーションの収集は、12月30日（水）も行いません。（第5水曜日のため）

財政状況

地方自治法の規定に基づいて、平成27年9月30日現在の安平・厚真行政事務組合会計の歳入・歳出、財産、地方債の状況についてお知らせします。

予算の執行状況（平成27年9月30日現在）（単位:円）

歳入	予算現額	収入済額	収入率(%)	備考
分担金及び負担金	213,316,000	106,660,000	50.0	(内訳)安平町:139,842千円 厚真町:73,474千円
使用料及び手数料	28,828,000	13,380,865	46.4	ごみ処理手数料、大型ごみ処理券、有料指定ごみ袋売払等
財産収入	6,140,000	479,610	7.8	アルミ・スチール缶、鉄くず等売払い等
繰入金	1,296,000	0	0.0	
繰越金	1,000	716,424	71,642.4	平成26年度繰越金
諸収入	1,045,000	571,239	54.7	平成26年度再商品合理化合理化拠出金配当等
歳入合計	250,626,000	121,808,138	48.6	

歳出	予算現額	支出済額	執行率(%)	備考
議会費	167,000	58,550	35.1	組合議会経費
総務費	23,744,000	10,761,547	45.3	事務局職員人件費・事務費等、組合監査委員経費
衛生費	218,450,000	82,243,077	37.6	ごみ処理委託、処理場維持管理費、苫小牧市広域負担金等
公債費	7,265,000	3,631,712	50.0	施設整備のため国からの借入金の償還
予備費	1,000,000	0	0.0	
歳出合計	250,626,000	96,694,886	38.6	

地方債の状況（平成27年9月30日現在）

地方債とは、一定の基準を満たす事業の財源として、組合が国などから借り入れた長期的な借入金です。

区分	残高
一般廃棄物処理事業債	41,247千円
最終処分場適正閉鎖事業(H15～16)及びストックヤード施設整備事業(H21～22)の償還	

組合財産状況

※物品は、購入金額100万円以上を記載しています。

建物	面積	内容
2,264.12㎡	塵芥(じんかい)処理場 洗車場汚水処理設備 ストックヤード(キャノピー) 有機物供給センター 保管庫	
車両 4台	公用車 ホイールローダー 油圧ショベル フォークリフト	
基金	34,289千円	廃棄物処理施設整備基金